

私の想い

【恵まれた自然の中で 育む大丸小学校】



大丸小学校 P T A
副会長 幸 穂 園 洋

大丸小学校では、現在校舎のリニューアル工事が行われており、子ども達はグラウンドに建てられた仮設校舎で学校生活を送っています。このため、今年は、毎年秋に行われている秋季大運動会が春期に開催されました。春の運動会は秋に比べ熱中症等の心配されるような暑さはなく、気候的には申し分ありませんでしたが、入学したばかりの新1年生にとっては、慣れない学校生活のなかでの運動会ということで、保護者としては少し不安ではありましたが、全校

児童が一丸となり競技を行っている姿を目の当たりにして、不安な気持ちを感じることもなく、とても立派な運動会になりました。

また、大丸小学校は横瀬海岸が近接し、学校での教育学習においてはこの恵まれた自然を有効に活用した大丸小学校独特の取り組みがなされています。6月には、海岸に産卵した海亀の卵を校庭内のふ化場に移し、卵がふ化するまでの間子どもたちが毎日観察しており、8月中旬ごろにはふ化したかわいらしい子亀を横瀬海岸から放流しています。この取り組みにより子ども達は、自然の大切さ・命の大切さというものを学んでいます。1月には横瀬海岸の砂浜を舞台に「海がめマラソン大会」が行われます。普通は足場の整った中でマラソン大会は行われていると思いますが、砂に足がとられて歩くのでさえ大変な砂浜を、全校児童が走り抜ける非常に過酷なマラソン大会でもあります。しかし、そのような状況の中でも子ども達

はあきらめず最後まで走りきり、毎年すばらしい感動を与えてもらっています。

このように、周辺の恵まれた自然を生かした大丸小学校ならではの取り組みが数々繰り広げられているなか、伝統的な行事を続けて下さる先生方や地域の皆様方には日々感謝しております。

今後も小学校や地域の伝統を継承し続け、地域の宝である子ども達がたくましくそして健やかに成長していく様、PTAが一つとなり盛り上げていきたいと思えます。



海がめマラソン大会

編集後記

菊薫る季節となりました。皆様にはお元気で過ごさしと思えます。

広報広聴常任委員会では、より分かり易く読みやすいものを目指し、毎回、各種研修会や勉強会に積極的に参加しており、議会が皆様の身近な存在になるよう努めてまいります。
(児玉孝徳)



編集作業の様子

議会広報広聴常任委員会

- 委員長 吉原信雄 副委員長 児玉孝徳
- 委員 中山美幸 委員 宮本昭一
- 委員 神崎文男 委員 稲留光晴

発行責任者 大崎町議会議員 小野光夫